

【試合結果】

女子													
日時	平成30年4月14日(土) 11:40 ~												
会場	千歳スポーツセンター												
結果	<table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="text-align:center; width:30%;">札幌向陵 道1位</td> <td style="font-size:3em; vertical-align:middle;">}</td> <td style="text-align:center; width:30%;">八王子第一 東京</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center; font-size:2em;">39</td> <td style="font-size:3em; vertical-align:middle;">}</td> <td style="text-align:center; font-size:2em;">99</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="font-size:2em; vertical-align:middle;">{</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align:center;"> 14 - 22 15 - 28 2 - 17 8 - 32 OT </td> <td></td> </tr> </table>	札幌向陵 道1位	}	八王子第一 東京	39	}	99		{			14 - 22 15 - 28 2 - 17 8 - 32 OT	
	札幌向陵 道1位	}	八王子第一 東京										
39	}	99											
	{												
	14 - 22 15 - 28 2 - 17 8 - 32 OT												
審判	主審 清水 圭一 副審 相楽 典子 山室 洋平												

第11回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

札幌向陵		道1位						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	前田 ひまわり	×	12	2	3	0	4	4
5	鎌田 こころ	/	0	0	0	0	0	0
6	岩渕 耶々子	×	5	0	2	1	5	0
7	石田 かれな	/	0	0	0	0	0	0
8	青山 萌夢	/	1	0	0	1	1	0
9	藤原 ゆらら	DNP						
10	田村 梨奈	×	0	0	0	0	2	4
11	森岡 ほのか	×	13	1	3	4	6	1
12	新田 芽生	/	0	0	0	0	0	0
13	長倉 彩夏	×	6	0	3	0	1	1
14	中川 美花子	/	0	0	0	0	0	1
15	沢田 倫花	/	2	0	1	0	0	0
16	片山 空	/	0	0	0	0	0	0
17	森川 理梨	/	0	0	0	0	0	0
18	斉藤 夕凧	/	0	0	0	0	0	1
HC	永井 文明							
合計			39	3	12	6	19	12

八王子第一		東京						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	鈴木 月渚	×	0	0	0	0	2	1
5	酒井 杏佳	×	11	0	5	1	2	1
6	玉川 なつ珠	×	8	0	3	2	2	0
7	佐坂 光咲	×	12	1	4	1	4	1
8	島田 早紀子	/	7	1	2	0	1	1
9	藪押 いづみ	/	0	0	0	0	0	0
10	菅 流星	/	1	0	0	1	0	0
11	浅野 春佳	/	2	0	1	0	3	2
19	土一 葵	/	0	0	0	0	0	0
13	森 美麗	×	22	0	10	2	8	0
14	吉岡 紗来	/	18	1	7	1	5	0
15	鶴丸 聖奈	/	6	0	3	0	1	0
16	日部 瞳	/	4	0	2	0	0	0
17	大窪 夏澄	/	0	0	0	0	1	0
18	鈴木 千春	/	8	0	3	2	1	0
HC	桐山 博文							
合計			99	3	40	10	30	6

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

向陵#4、6、10、11、13 八王子第一#4、5、6、7、13でティップオフ
 1Q:八王子第一#13のゴール下シュートで口火を切る。なおも高さのある#13のシュートや#6のジャンプシュートきまり開始
 早々0-6とリードする。対する向陵は#11の個人技で応戦。3Pや巧みなステップインからのシュートで5-8とする。その後も互いにシュートを決め合い、残り2分で11-14。終盤、#14のバスケットカウント、#7の3P、#13のレイアップと立て続けにシュートを決めた八王子第一がリードを広げ14-22で終える。
 2Q:八王子第一のディフェンスが厳しくなり、向陵はオフェンスのリズムがつかめない。その間に、効果的なボールムーブと正確なシュートで八王子第一がリードを広げる。向陵のミスから、八王子第一#5、13の速攻がきまり、16-30となったところで向陵がタイムアウト。その後、さらにディフェンスのプレッシャーを強める八王子第一に対して打開策を見出せない向陵。自分たちのリズムで、正確にシュートを決めきった八王子第一が29-50と大きくリードを広げて前半終了。
 3Q:前半に引き続き、八王子第一のシュートが正確に決まる。反撃したい向陵だが、八王子第一#13の高さが気になるのか、シュートが微妙にずれる。残り2分30秒、八王子第一#13の連続ゴール下シュート、#14の3Pがきまり、31-61と30点差となる。なおも攻撃の手をとめない八王子第一は、最後まで走りきり、31-67とセーフティーリードを保ったまま最終ピリオドに突入。
 4Q:両チームとも多くのメンバーを入れ替えてスタート。それでもディフェンスの質が落ちない八王子第一。チーム力の高さを垣間見せる。立て続けに2本のシュートを決めて40点差にする。交代でコートに立つ選手一人ひとりがディフェンスで躍動し、緊張感の薄れない八王子第一に対し、やや集中を欠いたミスが目立つ向陵。残り4分、八王子第一#8の3Pがきまり、81-31と50点差に。その後も、堅守速攻を徹底した八王子第一が99-39で勝利した。